調査研究計画(案)

●調査候補施設の事例収集について

(~令和元年9月下旬)

刊行物、報告書、雑誌、個別聞き取り等により、調査候補施設について事例 収集 (89 事例)。

※事例収集及びアンケート調査に係る各委員への照会 (メール) (令和元年 10 月下旬)

●調査方法と期間

調査はアンケート調査を基本とし、アンケート結果を基に追加調査を実施。 追加調査は、ヒアリング調査の他、現地調査も実施。

【アンケート調査】

事前に事例収集した施設に対し、アンケート調査を実施。

(令和元年 10 月末~11 月末)

「<アンケート調査内容>

- 利用者数(常駐教員数、常駐研究員数、学生数)
- 利用時間
- ・面積(ラボスペース、教員室、交流・談話スペース、機械室 等)
- •工事費用(金額、財源種別)
- 建設期間 (構想期間、設計期間、工事期間)
- ・エネルギー負荷(空調負荷、実験機器負荷)
- ・ドラフトチャンバー設置数
- ・その他 工夫、特徴等(自由記入、安全対策、省エネ対策等)

アンケート結果の集計・分析

(令和元年11月末~12月末)

【追加調査 (ヒアリング調査・現地調査)】

(令和元年11月中旬~令和2年1月中旬)

アンケート調査を基に、ヒアリング調査(電話・メール等を活用)・現地 調査の対象となる施設を25施設程度に絞り込み、調査を実施。

●調査研究の取りまとめ

(令和2年1月中旬~3月中旬)

事例収集状況 (概要)

●事例収集方法 刊行物、報告書、雑誌、個別聞き取り等による情報収集

- ●事例収集した機関数 36
 - <内訳>
 - (1) 国立大学法人等 31
 - (2) 学校法人 4
 - (3)(1)~(3)以外 1
- ●事例数 89

<内訳>

(1) 先端的テーマを扱うラボ	29
(2)スマート化が進んだラボ	5
(3) 学生のための実験実習ラボ	20
(4)(1)~(3)以外(安全対策、省エネ対策等)	50

- ※ 1 事例について(1)~(4)のうち複数カウントあり
- ※ (1) ~ (4) のカウントは現時点における暫定的なもの

行程表 (案)

令和元年9月27日

